

1 (2) 広義のJC支援について (上級JC)

広義のJC (上級JC) について、本作業部会における議論を踏まえ、以下の点について整理してはどうか。

1 広義のJC (上級JC) の人材像

- 上級JCの人材像について、豊富な経験及び高度なスキルを生かし、
 - ・ アセスメントを通じて、ジョブコーチ支援計画策定 (プランニング) ができるもの
 - ・ 特定の企業と障害者ではなく、マッチング前からの雇入支援を含む一般的な支援や障害者雇用の経験が少ない企業への雇用管理等を含む介入度の高い支援ができるもの
 - ・ 地域におけるJC支援能力の向上のため、ほかのJCへのスーパーバイズ、JC支援のコーディネートを行うことができるものとしてどうか。

2 広義のJC (上級JC) の業務の範囲

- 上級JCの主な業務について、障害者就業・生活支援センター (以下「なかぼつ」という。) の主任職場定着支援担当者の業務 (困難事例への支援、職場定着や雇用管理等についての相談・助言、他機関へのコーディネート、地域のJCへの助言) をモデルとして検討してはどうか。
- 加えて、上級JCの業務として、狭義のJCの対象となっていない支援である「マッチング前からの雇入支援を含む一般的な支援」のほかに含めるべき支援はあるか。

3 広義のJC (上級JC) の要件

- 上級JCについて、今後検討する上級JC研修の修了者とするのが適当と考えられるが、上級JC研修を受講する前提としてどのような要件 (助成金活用を含む支援実績、隣接資格の保持等) が考えられるか。
- 支援実績について、実務経験年数以外に支援の質を評価する方法として、どのようなものが考えられるか。
- 助成金を活用したJC支援に「準ずる支援 (助成金を活用していない同様の支援等)」をどのように評価するか。

4 広義のJC (上級JC) の配置

- 地域に安定的・継続的に上級JCが配置される仕組みとして、なかぼつに上級JCを必ず配置することとしてどうか。